



【 こども110番の家ウォークラリー 】

○ 6月19日（日）、PTA1学年の学年活動がありました。最初に警察署の方から、不審者に関する話がありました。その後、学級・グループごとに出発し、約1時間半、「こども110番の家」を回りました。



○ 「こども110番の家」の玄関には、クイズ（○×クイズ）が書かれた用紙が入っており、子供たちは用紙に書いて答えていました。こうすることで、「こども110番の家」の場所を確認する同時に、「こども110番の家」に関する知識を得ることができます。例えば、次のようなクイズがありました。

- | | |
|----------------------------------|-----|
| ・ こども110番の家には、気持ちが悪いときに入れてもらえるか？ | （○） |
| ・ こども110番の家で、お金を借りてもよいか？ | （×） |
| ・ 困ったとき、電話を貸してもらえるか？ | （○） |
| ・ おなかのいたいときに、トイレを貸してもらえるか？ | （○） |
| ・ 入るとき、あいさつをしなくてもよいか？ | （×） |

○ 私は改めて、**子供たちの安全は地域の方々によって守られているのだ**と感じました。私も一緒に歩いたのですが、至る所に「こども110番の家」があります。不審者が出没したときはもちろん、不審者以外のことでも、子供たちが困ったときに駆け込むことができるということで、**子供たちは大変安心感をもちます。**

○ また、ウォークラリーで歩いているときも、各場所に**見守り隊の方が**立って安全確保をしていただきました。見守り隊の方々には、日頃から子供たちの登下校の際、見守っていただいています。

○ 今回のウォークラリーを機に、子供たちの安全を守ってくださる青少年育成南砺市民会議井波支部、見守り隊の方々や施設提供者の方々に、改めて感謝したいと思います。また、今回、お世話していただいたPTAの役員の方、警察署の方、ありがとうございました。



私も参加させていただき、よい経験になりました。